

話題満載

少年少女空手道選手権

心身ともに鍛え 技をえる



小澤秀雄さん

3月30日 「古流現代 日本空手道常心門 第30回西日本少年少女選手権大会」が名古屋市で行われ、個人組手小学3・4年生男子の部（69人出場）に出場した万沢小3年の小澤秀雄さんが見事に優勝されました。さらに8月の全国大会でも準優勝に輝きました。

また、昨年の同大会個人組手小学5・6年生男子の部において現在万沢中1年生の石川勇太さんが、西日本大会優勝、全国大会も優勝を納めています。これからも、心身ともに精進して、ご活躍されることをお祈りいたします。

おめでとうございました。

これは、森や山に係る生業や地域生活において、優れた技を持つてその業を極め、他の模範となつている達人を認定しているもので、全国で95人を認定しています。望月さんは、たけのこ農園の経営・観光PR・竹林整備・たけのご堀り技術の継承などに貢献してきました。この功績が評価され、この度の認定となりました。おめでとうございました。

森の名手・名人認定

掘つて伝えし 名人の技



10月10日 山梨県林業まつり記念式典で、（社）国土緑化推進機構が認定する「森の名手・名人 森の恵み部門」の「たけのご堀り名人」として望月澄雄さん（御堂）が、認定の伝達を受けました。

また、「元気な高齢者」「夫婦で80歳になられた方」「虫歯のない3歳児」などの表彰や感謝状の贈呈がされ、続いて福祉作文の発表が行われました。さらび、アトラクションの歌謡ショーや展示販売コーナー・バザーなどがお祭りに華を添え、老若男女が集まる楽しいお祭りとなりました。



集つて 笑つて ふれあつて

福祉健康まつり

10月9日 「南部町福祉健康まつり」が、アルカディア体育館で「出会い！ふれあい！支えあう心の輪」をスロー・ガソに行われました。

各福祉団体など関係者が多数出席して行われた式典では、実行委員長の社会福祉協議会田村会長が「文化の町、福祉の町この南部町で、安心して明るく強く生きて行きましょう。心のふれあいを大切にし、より良い家庭づくり、町づくりを実現しましょう。」といいました。

また、「元気な高齢者」「夫婦で80歳になられた方」「虫歯のない3歳児」などの表彰や感謝状の贈呈がされ、続

いて福祉作文の発表が行われました。さらび、アトラクションの歌謡ショーや展示販売コーナー・バザーなどがお祭りに華を添え、老若男女が集まる楽しいお祭りとなりました。



まだ食えないけど 美味そうだ

農業体験交流会

6月の「田植え（7月8日～63に掲載）」に引き続き行われた今回は「稻刈り」を体験しました。初めて「かま」を使う参加者は、慣れない手つきで良くなかった稻を収穫し、すばやく「うし（稻架：はさ）」にかけていました。乾燥した稻穂は、御堂地区の協力農家の皆さんによって精米され、参加者の食卓へ届けられます。

自ら収穫したお米、家族で美味しい「お召し上がり下さい。」